



今年度のESDの重点目標（取組）

相互性・連携性を育み、持続可能な社会づくりに貢献する

【令和4年度 ESD 実践報告】

01 ペットボトルキャップ運動



ペットボトルキャップからワクチンを作るという運動で、お知らせとともに、数を増やすために体育祭（行事）と関連付けさせて行った。
回収した後は、給食中に放送通じてどのくらいのワクチンの量になるかなど具体的に知らせることもできた。



02 赤い羽根募金運動 “チーバ君を赤く染めよ”



赤い羽根を今までは、募金をしてくれた生徒に羽を渡して終わりだった。しかし、今回から赤い羽根をつける場所を作り、一羽の鳥をつくる企画をした。最終的には、写真のように一羽の写真のように完成したので今後も行っていきたい。



03 村東あいさつ運動



小中合同（村上東小&村上東中）で行った。昇降口前と通学路に立ち小中関係なくあいさつをした。
あいさつを積極的にし、また小中のつながりも増やせたので今後も定期的に行っていきたい。

04 その他の活動

給食委員会 “ひと口キャンペーン”



食品ロスの為にできることとして、全員で残さず食べることができることを目標に取り組んだ。
毎日、メニューの一品どれか完食を目指した。

